

2022年度

全職新入職員ふりかえり研修【集合&オンライン】

2023年3月4日（土）・3月8日（水）・3月11日（土）の3日間に分け、
メイン会場とオンライン会場をつなぎ開催しました。

■受講者：2022年度新入職員14職種230名

- ◆助産師4・看護師111 ◆介護福祉士29 ◆理学療法士28・作業療法士9・言語聴覚士4
- ◆薬剤師10、臨床検査技師7、臨床工学技士8、事務職6、管理栄養士4・栄養士1、社会福祉士5、救急救命士4

■参加いただいた卒業養成校の先生方：31校78名（会場31名、オンライン参加47名）

新入職員にとって1年間の業務実践をふりかえる過程は、成長を実感し今後の目標を明確にし、自己理解や職業理解をさらに深める機会となります。また、法人内の他施設や多職種の様々な発表に触れることで、多角的な視点で示唆を得られる機会にもなります。

同時に、卒業養成校の教員の方々にとっても、卒業生の成長を実感していただく機会になったのではないのでしょうか。レポートの作成作業は、新入職員の方々にとって大変な労力を要したことでしょう。法人には、そのような新人職員を懸命にサポートする先輩方や、研修準備に尽力する委員会があります。

次年度以降も、新入職員が仕事や人生経験をふりかえり、その経験をみんなで共有する機会を作りたいと考えています。

参加した受講者の感想（アンケートより）

- ・チームで発表を考えたり他の施設の発表を見るのがとても楽しかった。
- ・自分が受け持ったことのない疾患の患者のケース発表がとても新鮮で学びの機会となった。
- ・他病院の同期と顔を合わせたり恩師に会えて嬉しかった。
- ・発表は緊張で初めはイヤだったけど終わってみて楽しいと思った。

卒業養成校の先生方からお寄せいただいたコメント

- ・みなさんが立派に成長し活躍されている姿を見て誇らしく喜びが溢れんばかりです。
- ・学校と比べ現場は厳しく学ばなければならないことも多いですが、法人をあげて新人教育に尽力されていることがよくわかります。
- ・患者さんとの関わりを通しての学びや気づき、患者さんへの思いが伝わる発表でした。
- ・言葉の不安も強く送り出しましたが立派に発表する姿を見て安心を感じました（篠山学園）。

